

(別紙4(2))

事業所名 グループホームあじさい「つるまい」

目標達成計画

作成日: 令和3年 1月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	無資格者も多く、技術・知識の差が激しい。認知症状の対応に、戸惑う職員がいる。	介護の質の向上。 認知症状を知る。	コロナ禍により、外部研修は出にくい為 ・法人の、あじさい研修への参加。 ・事業所でのミニ学習会の実施。 ・解らない事は、今 聞くようにし、伝えるようにする。	10ヶ月
2	7	項目番号13にも、記載したが 認知症状を理解できていない為、イライラし、暴言となり、虐待に繋がってしまう可能性がある。	認知症状を知り、理解する。 職員の考え方を変えていく。 ➡ ご利用者様は、認知症状からの状態と理解できるようになる。	コロナ禍により、外部研修は出にくい為 ・法人の、あじさい研修への参加。 ・事業所での、認知症の学習会の実施。 ・解らない事は、今 聞くようにし、伝えるようにする。	10ヶ月
3	10	第4金曜日を運営推進会議としており、働いている・遠方のご家族様も多い。ご家族様の参加が決まっており、参加が少ない。	ご家族様の参加が、定期的にある。 または、レジュメにご家族様のご意見が反映されているようにする。	・ご家族様、お一人お一人への声掛けをしていく。 ・参加できなくても、ご意見がお聴きできるように、聴き取りしたことを文章化し、レジュメに載せるようにする。	6ヶ月
4	5	相談・報告はできているが、運営推進会議において、市町村の参加が出来ていない。	年一回の参加。	管理者の変更が多く、なかなかいろいろな事が出来ていない現状がある。 ・コロナ禍の状況もある為、介護保険課への相談。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。